

# 工事完了報告書

一般社団法人日本アマチュア無線連盟  
会 長 殿

平成\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日

\_\_\_\_\_  
レピータ局管理団体  
代表者氏名 \_\_\_\_\_ 印

代表者の住所 〒 \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

1200MHz 帯レピータ装置の送信電力減力工事が完了しましたので報告いたします。

コールサイン : \_\_\_\_\_

設置場所 : \_\_\_\_\_

減力工事完了日 : 2017年\_\_\_\_月\_\_\_\_日

装置の型番 : \_\_\_\_\_製 型番 \_\_\_\_\_

予備機等あり、別紙に記入

減力工事前の空中線電力 : \_\_\_\_\_W

減力工事後の空中線電力 : \_\_\_\_\_W (電力計の型番 \_\_\_\_\_ )

電力低減工事の方法

- 1 : 送信電力切替スイッチの 1W 固定化
- 2 : 減衰器の挿入
- 3 : 回路変更

## 工事完了報告書（2枚目）

免許を受けている 1200MHz 帯レピータ設備

	電波型式	製造者名	機種名	減力方法	工事前電力	工事後電力
現用機①	FM					
現用機②	DV					
現用機③	DD					
予備機④						
予備機⑤						
予備機⑥						
予備機⑦						
予備機⑧						
予備機⑨						
予備機⑩						

注：

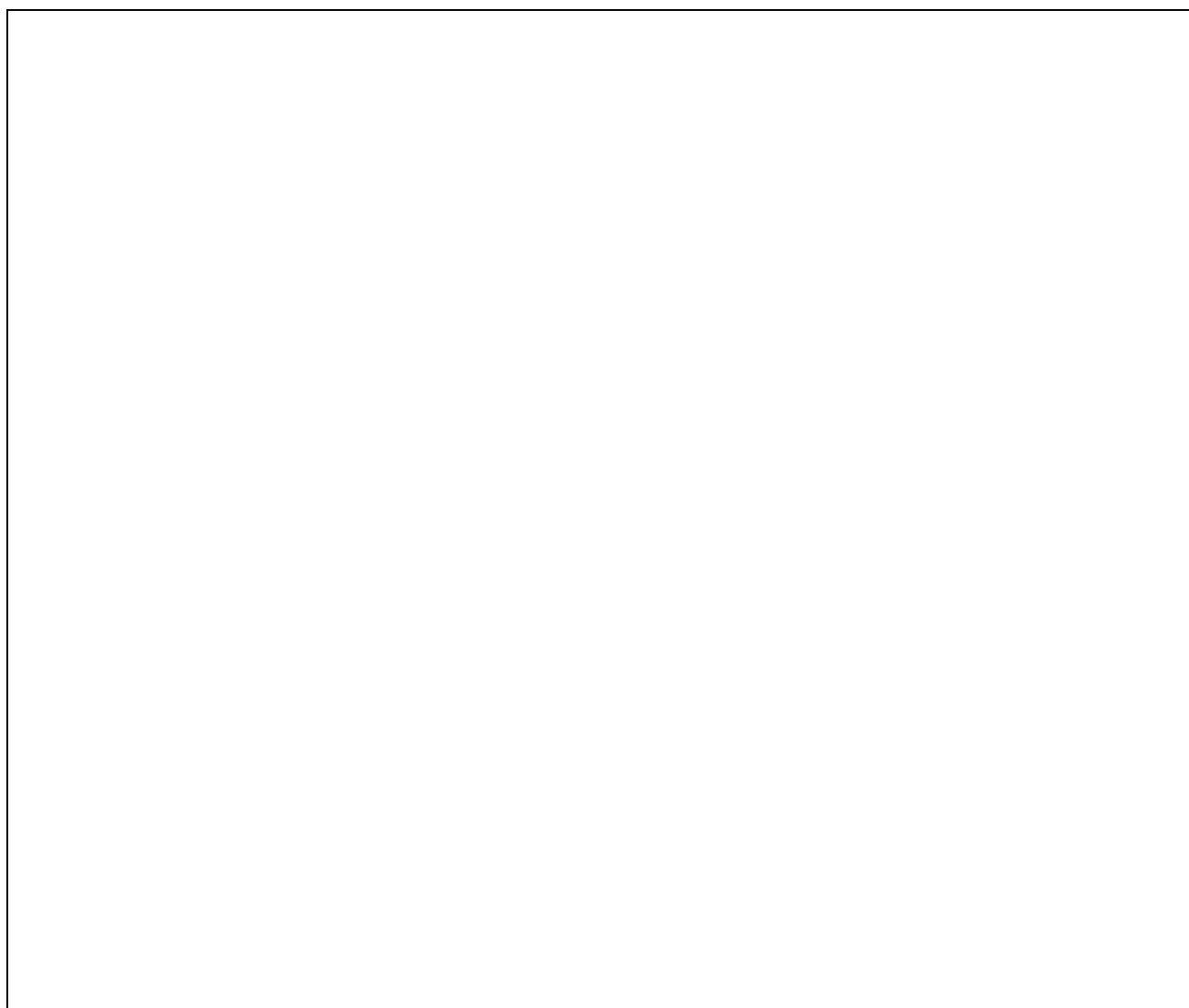
- ①電波型式は、FM、DV、DD のように記入してください。
- ②1200MHz 帯で免許を受けているレピータ設備全てを記入してください。
- ③電力低減の方法は、次の項目の番号を記載してください。
  - 1：「送信電力切替スイッチの 1W 固定化」による場合は 1
  - 2：「減衰器の挿入」による場合は 2
  - 3：「回路変更」による場合は 3
- ④現用機①、現用機②、現用機③は保有する設備を記載してください。該当しない欄は記載不要です。
- ⑤測定に使用した電力計が異なる場合は、次ページの「変更工事を行った箇所の写真や回路等」に合わせて記載してください。
- ⑥必要に応じて、ワイヤレスネットワーク委員会等によりレピータ装置の電力低減工事完了確認を行わせて頂くことがあります。その際は、レピータ設置場所での測定対応等にご協力をお願いいたします。

## 工事完了報告書（3枚目）

### 「変更工事を行った箇所の写真や回路等」

レピータ装置名 : \_\_\_\_\_

具体的な電力低減方法、使用した減衰器の減衰量、減衰器の型番、減衰器の製造業者名等を記載してください。また、変更工事を行った箇所の写真や回路などを貼付してください。



予備機や電波型式の異なるレピータ設備がある場合は、本書をコピーして予備機等についても提出してください。

